[ものがたり]　対象：中学 高校

ロジーナのあした

孤児列車に乗って

クシュマン作　野沢佳織訳　徳間書店

十九世紀末のアメリカ、シカゴ。二十二人の孤児を乗せた列車は、西部に向かって出発した。養い親探しという過酷な旅の中、十二歳のロジーナは、医師の女性に子どもたちの世話を命じられる。様々な境遇や性格の子どもとふれあい、出会いと別れを繰り返すうちに、未来を悲観するばかりだったロジーナの心に変化が芽生え始めていた。次々と引き取り手が現れる中、ロジーナは…。

実在した「孤児列車」を舞台に、居場所を求めてひたむきに生きる少女の成長を描く。